

南丹市立障害者支援施設運営
委員会
議 事 録

南丹市立障害者支援施設運営委員会事務局
(南丹市市民福祉部社会福祉課)

平成30年度第1回南丹市立障害者支援施設運営委員会議事録

1. 招集年月日 平成30年5月29日（火）
2. 開催年月日 平成30年6月12日（火） 午前10時～
3. 開催場所 南丹市日吉支所 3階 第1会議室
4. 委員の総数及び出席者数並びにその氏名
 - (1) 委員の総数 22名
 - (2) 出席者数 19名
 - (3) 出席した委員の氏名（敬称略）

役職	氏名	選出区分	出欠	備考
委員長	佐野 清	社会福祉関係者	○	
副委員長	八木 節子	社会福祉関係者	○	
委員	吉田 進	社会福祉関係者	○	
委員	平井 喜代子	障害福祉関係者	○	
委員	大澤 久代	障害福祉関係者	○	
委員	船越 昭	障害福祉関係者	○	
委員	平家 佐織	障害福祉関係者	○	途中
委員	竹上 弘美	障害福祉関係者	×	
委員	塩貝 範子	障害福祉関係者	○	
委員	谷口 和隆	社会福祉関係者	○	
委員	南 清	社会福祉関係者	○	
委員	坪井 秀粹	社会福祉関係者	○	
委員	奥村 史代	障害福祉関係者	○	
委員	木戸 吉行	障害福祉関係者	×	
委員	宇野 弘一	障害福祉関係者	×	
委員	八木 操	事業利用者家族の会	○	
委員	丸山 君枝	事業利用者家族の会	○	
委員	湯浅 徳子	事業利用者家族の会	○	
委員	山内 正	学識経験者	○	
委員	樋口 三千男	学識経験者	○	
委員	井尻 治	学識経験者	○	
委員	麻田 育良	市議会議員	○	
合計	22名		19名	

5. 傍聴者数 0名

6. 議事の経過の要領及び議事別の議事事項

司 会	<p>失礼いたします。定刻になりましたので、ただ今から南丹市立障害者支援施設運営委員会を開会させていただきます。</p> <p>司会を務めさせていただきます南丹市社会福祉課 課長の矢田でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>この委員会は、南丹市立障害者支援施設条例に基づき設置するものでございます。</p> <p>本日は、22人の委員さんのうち、18人にご出席ただいておりますので、南丹市立障害者支援施設条例第11条第2項に定める過半数以上の出席となっておりますので、本委員会は成立していることを報告いたします。</p> <p>今回、現任期初めての委員会であり、委員長が決定するまでの間、進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに、委員の皆さまを代表して、八木 節子 委員に市長より委嘱状を交付させていただきます。それでは、八木 節子 委員は正面にお進み願います。</p>
	(委嘱状交付)
司 会	<p>他の委員の皆さまには、大変失礼ながら、机の上に委嘱状を置かせていただいておりますので、ご了承ください。</p> <p>それでは、ここで市長よりご挨拶申し上げます。</p>
市 長	<p>大変高いところから失礼をいたします。</p> <p>一言皆さま方にお礼及びお願いのご挨拶をさせていただきます。</p> <p>皆さま方には、本日はお忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>平素は皆さま方には様々な会議にご出席いただき、また南丹市の福祉行政の各班でそれぞれお世話になっておりますこと、厚くお礼申し上げます。</p> <p>先ほど委嘱状を交付させていただきましたが、委員の皆さまにおかれましては、大変お忙しいことと思っておりますが、この委員会の活動にご協力を賜りまして、重ねてお礼申し上げます。</p> <p>名簿を見させていただいておりますと、南丹市議会議員の麻田議員様、また、学識経験者として井尻前議員様をはじめ、南丹市社会福祉協議会の皆様、南丹市身体障害者福祉会の皆様、口丹心身障害児者父母の会連合会の皆様、南丹市民生児童委員協議会代表の皆様、そして各施設における利用者家族会の皆様と全ての関係者が集まり協議をする場の整えができていると思ってお</p>

	<p>ります。</p> <p>私が就任して間もないわけではありますが、昨年来、多くの計画が策定されておりまして、南丹市では「障害者計画及び第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画」が策定されております。読ませていただいているところ、基本的な考え方は「障がいのある人もない人もともに安心して暮らせる地域共生社会のまち 南丹市」を目指して障害児者福祉の推進を図っていくことで具体的な計画を立てているところでございます。</p> <p>しかしながら、昨今の支援学校や障がい児学級への障がい児の通学数は、増加している現状の中で、卒業後の進路をどうするのかという課題があります。障がい者を支えていく施設や活動のボリュームが不足しがちな状況も聞いており、それぞれの施設においても、定員の枠の中で色々な障がいの程度や種別の方を一生懸命支えていただいております施設関係者の皆様におかれましては、多忙であるとは思いますが、ご協力をよろしく申し上げます。</p> <p>あわせて、企業の障がい者雇用の法律も年々改正されて、雇用率を高めていく社会的な大きな動きがございますが、そのような中でもなかなか適用ができない、特に人間関係や障がいに関する理解、温かい気持ちがまだまだ浸透していない中で、就業しても続かない状況もあります。</p> <p>とりわけ、精神障がいのある方は、雇用の機会も割と増えてきている状況ですが、周りの理解をまだまだ広げていかなければならない課題であると認識しております。</p> <p>皆さま方におかれましては、それぞれのお立場で日々取り組んでいただいておりますが、どうか南丹市の障害者福祉が前へ進みますように、格別のご協力をお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。</p> <p>平成30年6月12日 南丹市長 西村 良平</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、配布しております名簿順に委員の皆さまをご紹介させていただきます。</p> <p>南丹市社会福祉協議会理事 八木 節子 委員 南丹市社会福祉協議会監事 佐野 清 委員 南丹市社会福祉協議会副会長 吉田 進 委員 南丹市身体障害者福祉会顧問 平井 喜代子 委員 南丹市身体障害者福祉会理事 大澤 久代 委員 南丹市身体障害者福祉会副会長 船越 昭 委員 口丹心身障害児者父母の会副会長 平家 佐織 委員</p>

	<p>次の方は本日欠席されております。</p> <p>口丹心身障害児者父母の会副会長 竹上 弘美 委員</p> <p>口丹心身障害児者父母の会 塩貝 範子 委員</p> <p>南丹市民生児童委員協議会副会長 谷口 和隆 委員</p> <p>南丹市民生児童委員協議会会長 南 清 委員</p> <p>南丹市民生児童委員協議会副会長 坪井 秀粹 委員</p> <p>精神保健福祉推進家族会南丹つぼみ会八木支部担当 奥村 史代 委員</p> <p>次の方は本日欠席されております。</p> <p>精神保健福祉推進家族会南丹つぼみ会美山支部会計 木戸 吉行 委員</p> <p>次の方も本日欠席されております。</p> <p>精神保健福祉推進家族会南丹つぼみ会会計 宇野 弘一 委員</p> <p>南丹市八木障害者支援施設あじさい園利用者家族会会長 八木 操 委員</p> <p>南丹市美山障害者支援施設あゆみ工房利用者家族会代表 丸山 君枝 委員</p> <p>南丹市日吉障害者支援施設ひより舎利用者家族会代表 湯浅 徳子 委員</p> <p>学識経験者 山内 正 委員</p> <p>学識経験者 樋口 三千男 委員</p> <p>学識経験者 井尻 治 委員</p> <p>南丹市議会厚生常任委員 麻田 育良 委員</p> <p>委員の皆さまには、平成32年3月31日までの任期の間、大変お世話になります。よろしくお願ひいたします。</p> <p>ここで失礼ではあります。市長につきましては次の公務がありますので、退席させていただきます。</p>
	(市長退席)
司 会	<p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>指定管理者として障害者支援施設を運営いただいている南丹市社会福祉協議会とあゆみ会からも出席いただいております。</p> <p>自己紹介形式でさせていただきます。</p>
事務局	<p>失礼いたします。南丹市社会福祉課障害者福祉係の渡邊と申します。よろしくお願ひいたします。</p> <p>失礼いたします。南丹市福祉事務所長の榎本でございます。日頃は福祉事務所の活動に格別のご支援とご協力を賜っておりますことを、この場をお借りしましてお礼申し上げます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉協議会自立支援2課長を拝命しております、明田と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。</p>

	<p>おはようございます。失礼いたします。南丹市社会福祉協議会ひより舎の施設長をさせていただいております、福原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>失礼いたします。おはようございます。一般社団法人あゆみ会あゆみ工房の施設長をさせていただいております、小関と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>失礼いたします。一般社団法人あゆみ会事務長をしております竹内です。よろしくお願いいたします。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉協議会常務理事と事務局長を兼ねております、山内でございます。社協の関係、日頃お世話になっておりましてありがとうございます。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉協議会自立支援部長の松本と申します。日頃はお世話になっております。よろしくお願い致します。</p> <p>おはようございます。南丹市社会福祉協議会あじさい園施設長の水口です。いつも色々ありがとうございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>失礼いたします。南丹市社会福祉課障害者福祉係長の仲田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>いつもお世話になっております。南丹市役所八木支所市民生活課長の井上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>いつもお世話になっております。南丹市役所日吉支所市民生活課長の矢田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>いつもお世話になっております。南丹市役所美山支所市民生活課長の福井でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
司 会	<p>以上、お世話になりますが、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、委員長及び副委員長の選出に移らせていただきます。南丹市立障害者支援施設条例第10条第1項で、委員長及び副委員長は委員の互選によることとなっております。どのようにさせていただいたらよろしいか、お諮りいたします。</p>
委 員	事務局一任。
司 会	<p>ありがとうございます。それでは、事務局より提案させていただきたいと思います。</p> <p>委員長には、前期もお世話になっております 佐野 清 委員、副委員長には、こちらも前期お世話になっております 八木 節子 委員にお願いしたいと存じますが、ご異議はございませんか。</p>
委 員	異議無し。

司 会	<p>それでは、佐野委員、八木委員、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それぞれ委員長席、副委員長席に移動をお願ひいたします。</p>
	(移動)
司 会	それでは、委員長、副委員長よりご挨拶をお願ひいたします。
委員長	<p>失礼いたします。</p> <p>只今、委員長に指名されました佐野です。前回に引き続いての委員長ということで、皆様のご協力のもと、この委員会がスムーズに進行できるようにご協力いただきながら、務めていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。</p> <p>昨日は台風が太平洋を通りまして、梅雨空に覆われるような天気でした。自然の中では季節の渡り鳥の鳴き声、また、山道を走っていますと卯の花が満開となって綺麗な景色を見つけまして、夏が来たのかという思ひで過ごしております。</p> <p>この運営委員会は委員の皆さまの出席のもとで、今後施設の運営がスムーズに進行できるように、それぞれの施設の職員の皆さんには頑張っていたいておりますので、我々としてはそれをしっかりと支援し、また助言できるところはしていく形で、この委員会を運営していきたいと考えております。</p> <p>障害者支援施設で働く皆さんが本当に楽しい一日を過ごせる、また、施設自身が働く皆さんの居場所となって感じられる環境を整えてもらうことが、それぞれの職場の、そこにいる皆さんの責務だと感じております。このような点で、皆さん方から色々なご意見や励ましをいただきながらスムーズな施設運営ができますようにご協力いただくなかで、運営委員会が進められたら良いと考えております。</p> <p>簡単ではございますが、就任の挨拶と開会の挨拶を兼ねたご挨拶を申し上げてお礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございます。</p>
副委員長	<p>失礼いたします。</p> <p>この度、副委員長になりました、八木 節子でございます。大変お世話になります。</p> <p>微力ではございますが、一生懸命頑張っております。ご協力をよろしくお願ひいたします。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは報告及び協議事項に入らせていただきます。</p> <p>南丹市立障害者支援施設条例第11条第1項の規定により、佐野委員長に議長をお世話になりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
議 長	それでは議長を務めさせていただきますので、円滑な議事の進行に、ご協

	<p>力をお願いいたします。</p> <p>はじめに、施設の運営状況について、に入ります。事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。</p> <p>現任期最初の委員会ということで、まず初めに、南丹市立障害者支援施設についての概要と、運営委員会の設置に関する説明をさせていただきます。</p> <p>配布させていただいている南丹市立障害者支援施設条例をご覧ください。</p> <p>南丹市立障害者支援施設条例では、3つの施設を設置して、運営を行っております。条例での施設名称といたしましては、条例第2条で規程されているとおり、南丹市八木障害者支援施設、南丹市美山障害者支援施設、南丹市日吉障害者支援施設の3施設があります。</p> <p>それぞれ、八木は南丹市社会福祉協議会、美山はあゆみ会、日吉は南丹市社会福祉協議会に施設の運営管理を指定管理者としてお世話になっております。</p> <p>また、条例の施設名称とは別にそれぞれに京都府の認可を受けている事業所名称といたしまして、八木はあじさい園、美山はあゆみ工房、日吉はひより舎の名称で事業を運営いただいております。実施事業としましては、3施設とも条例第3条第1項で規程されている就労継続支援事業B型及び、同条例第2項の規程で実施している自主事業として生活介護の事業も行っております。</p> <p>次に運営委員会についてですが、条例第7条から第13条までに運営委員会の設置や協議事項などについて規定しております。その中で第8条に運営委員会の協議事項について規定をさせていただいております。</p> <p>第1号 施設が実施する作業指導に関すること。</p> <p>第2号 施設の管理運営等に関すること。</p> <p>第3号 施設の作業収益金会計に関すること。</p> <p>第4号 困難事例への対応のあり方に関すること。</p> <p>第5号 地域の関係機関との連携に関すること。</p> <p>第6号 地域の社会資源の開発及び改善に関すること。</p> <p>第7号 その他必要と認める事項に関すること。</p> <p>以上が第8条で規定をさせていただいております。</p> <p>続いて、条例第12条になりますが、こちらで運営委員会の小委員会を設けることになっております。この小委員会につきましては、八木、美山、日吉と3施設ありますので、前期に引き続いて3つの小委員会に分けたいと考えております。</p>

	<p>詳細につきましては、この後の協議事項でご説明させていただきたいと思っております。</p> <p>以上、簡単ではございますが、南丹市立障害者支援施設についての概要と運営委員会に関する説明とさせていただきます。</p> <p>続いて、各施設からの運営状況につきまして、ご説明をさせていただきます。</p>
あじさい園	<p>失礼いたします。改めまして、南丹市社会福祉協議会の明田でございます。</p> <p>最初に、委員の皆さまには平素から厚いご支援を賜りまして、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。</p> <p>はじめにご報告ですが、先ほどの自己紹介の部分であじさい園の施設長として水口とご紹介しましたが、本来であれば水口が報告すべきところですが、前年度の報告という事で私が在任中のことですので、今日に限っては私から報告させていただきますので、お願いいたします。</p> <p>改めまして、現任第一回ということで、委員の皆さまにもご理解いただきますよう、基本の部分のみ簡単にご報告させていただきます</p> <p>あじさい園の現状といたしまして、先ほどもご報告がありましたように就労継続支援B型と生活介護の指定を受けて事業を運営しております。それぞれに20名と13名の利用者が登録されております。</p> <p>あじさい園の大きな特徴としまして、平均年齢が34歳であり非常に若く、20代から30代が中心を占めており、毎日元気にお過ごしいただいております。また、職員の体制でございますが、正規職員が6名、非常勤が6名、看護師が1名ということで、法人の方からも手厚い体制を整えていただいている中で、利用者の方と日々過ごしております。</p> <p>作業についてですが、あじさい園では自主事業として、さをり織りやクッキーの製造をこれまでから永く推進して参りました。特に「ど丹波」クッキーについては、これまでから委員会でも報告させていただいておりますが、特に昨年は当初開発しました嵯峨芸術大学やパティシエの方に再度集まっていただき、全く新しいツールや開拓先を検討し、平成30年度は大きなブランド企業に対してのプレゼンテーションを始めていきます。また、海外の旅行者を対象としたパンフレットの作成を予定しております。もちろん、一番大切な南丹市の地域の方に対するレギュラークッキーというところでの味の方も現在開発しておりますので、その両建てで進めていくことを考えております。</p> <p>さをり織りについては従来通り、ご利用者が心の支えとしておりますので、引き続き販売していくこととしております。</p>

	<p>行事につきましては、1年置きに宿泊旅行を実施しております。また、毎年1月の第3週前後を中心に餅つき大会を開催しております。さらに、あじさい園独自の成人式を開催しております。そして、平成30年度から「あじさい園祭り」の再開を予定しております。「あじさい園祭り」は、地域との交流という事業所にとっては最も大切な行事の1つでもありますので、注力して開催していきます。</p> <p>最後になりますが、少しずつこの事業所も高齢化や障害特性の変化などの状況に置かれております。あじさい園については、昨年度から一般就労に向けたシステム創りに注力してきました。また、生活介護の方で、集団馴染めない方についても、支援していく環境づくりを、平成30年度以降も色々なメニューを選んでいただけるような形で計画をして参ります。</p> <p>簡単ではございますが、以上でございます。どうぞ今後ともご支援をよろしくお願いいたします。</p>
ひより舎	<p>失礼いたします。改めまして、ひより舎の福原です。よろしくお願いたします。</p> <p>ひより舎としてスタートして、2年が経ちました。日頃は運営や授産面でも運営委員さんをはじめ、関係者の皆さまにはご理解とご協力を賜っておりますことを、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。</p> <p>ひより舎は日吉駅から約10分の立地です。現在、地域にお住まいの障がいのあるご利用者さんが、定員20名に対して21名ご登録いただき、毎日約70%（約15名）の方が通所されております。通所方法は様々で、徒歩で通所される方もあれば、自転車、バス、電車で通所される方もあります。自力での通所が困難な方については送迎もしており、園部町内と日吉町内を回っております。</p> <p>通所されている方の主な障がいは、身体障がい、知的障がい、精神障がいをお持ちの方で、施設では作業中心に頑張る就労継続支援B型、看護師等を配置して生活支援を中心とした生活介護を実施し、多機能型施設として運営しております。</p> <p>施設内では、班毎に分かれて下請け作業を中心に、さをり織り事業やアルミ缶リサイクル事業、模擬店での販売、農耕事業などの授産活動を行っております。</p> <p>お仕事だけではなく、地域行事への参加や交流事業、スポーツ大会への参加、旅行など大きな事業をしたり、コンビニへの買い物やお菓子作りなど、ささやかな楽しみを感じていただくための事業を実施したりと、幅広く行っております。少し宣伝になりますが、「ひよりカフェ」もそのような事業の一</p>

	<p>つです。</p> <p>「ひよりカフェ」は月に1度程度実施しており、地域の方と交流できる良い場となっております。また、楽しみだけではなく、授産の収入にも繋がっており、やりがいや誇りに繋がる重要な事業となっております。今月も6月15日に開催しますので、是非、委員の皆さまも行政の皆さまも一度お立ち寄りいただければ嬉しく思います。</p> <p>全体としましては、まだまだ試行錯誤しながらの運営ではありますが、これからも地域のお力や関係者のお力をお借りして、職員一同全力で支援していきますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>
あゆみ工房	<p>失礼いたします。あゆみ工房の施設長をさせていただいております小関と申します。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>あゆみ工房の運営状況について、簡単にご説明させていただきます。</p> <p>平成28年4月1日からあゆみ工房としてスタートし、2年が経過いたしました。平成30年4月1日からは就労継続支援B型事業に加えて生活介護事業を実施し、多機能型施設として運営しております。</p> <p>平成30年4月1日時点で支援学校卒業生2名を受け入れて、登録利用者数27名となり、常勤職員5名、非常勤職員10名で支援をさせていただいております。</p> <p>あゆみ工房の目指すものとして、「働くことや社会参加を通して社会や地域の一員であることが実感できる事業所を目指しています」としております。</p> <p>就労継続支援B型事業では、あゆみ工房で働きたい、一般就労を目指したい方を中心に、1日5時間作業をしています。企業への実習も行っております。作業内容については、パンの製造販売、下請け作業、清掃作業、アルミ缶リサイクル作業、実習等をさせていただいております。</p> <p>生活介護事業では、仕事だけではなく楽しみある生活を送りたい方に生産活動やプログラムを週に2日、午後に実施をしております。また、相談しながら個別支援プログラムを行っているところです。</p> <p>共通事業としましては、毎月1回の懇談会や2年に1回の宿泊旅行、日帰り旅行、地域との交流事業として「観月の夕べ」や小学生との交流会、また、1、2ヶ月に一度の休日に余暇活動支援を実施しております。</p> <p>この4月から就労継続支援B型事業から生活介護事業への移行された利用者の方については、利用者やご家族等との思いを聞きながら進めてきましたので、混乱も無く開始することができました。生活介護へ移行された方の中には、様々な取組みに参加することで笑顔が増えたり、通所日数が増えた方もおられます。まだ始まって2ヶ月の事業ですので、継続して支援を行って</p>

	<p>いきます。</p> <p>また、平成29年度には京都式農福連携事業でパンの移動販売車購入に助成金の一部を充てました。この移動販売車で、地域を回ってパンを販売しております。農福連携事業に関しましては、3月5日に移動販売車お披露目会と感謝祭を開催しました。農福連携関係の事業ということもあり、京都府をはじめ、行政の方々、各地域振興会会長、地域の方々にご参加いただきました。移動販売を通じて収益を上げることも目的の一つですが、それ以外に高齢化の進む美山町で移動販売で地域に出向くことで、交流の場となるキッカケとなればと思います。</p> <p>このように小さなことから微力ではありますが、共生社会の実現を目指せればと思っております。</p> <p>また、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団による2017年度障がいのある人達を応援、工賃増に向けての取組みということで、助成金をいただき、さをり織り機2台を購入させていただくことができました。</p> <p>また、就労支援ということでは、昨年5月から1名の方が半兵衛麩美山工場に一般就労されました。週1日はあゆみ工房への通所を継続されて、現在も相談にのったり、アドバイスをさせていただいたり、フォローアップの支援を行っております。ご自身が無理なく継続できるよう、就労先や関係機関と連携を取りながら支援の継続を図っております。</p> <p>また、美山町にある美山化成株式会社から下請け作業をいただいております。スペースの関係から、美山化成株式会社へ行って、数量限定の下請け作業をさせていただきました。</p> <p>その積み重ねがありまして、本日、6月12日から美山化成株式会社へ1日1名午前中の3時間、施設から合計2名の利用者の方が実習に行かせていただくことになりました。2名についても一般就労に繋がることを目標に、今後も引き続き支援の実施を行っていきたいと考えております。</p> <p>以上です。</p>
議長	事務局の説明に対して、ご意見やご質問はございませんか。
委員	特に無し。
議長	<p>特にないようですので、施設の運営状況については、終了いたします。</p> <p>続いて、小委員会の構成について、に入ります。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。小委員会の構成につきまして、事務局からご説明させていただきます。</p> <p>南丹市立障害者支援施設の小委員会の構成につきまして、先ほどもご説明</p>

	<p>させていただきましたとおり、南丹市立障害者支援施設の小委員会については、第12条でその規程をさせていただいておりますが、前期から引き続き施設毎に八木、美山、日吉地区にそれぞれ小委員会を設置したいと考えておりますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議無し。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、3施設の小委員会の設置について、勝手ではございますが、皆様に所属いただく小委員会を事務局で振り分けをさせていただいている案がありますので、配布させていただいてよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議無し。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。それでは配布させていただきます。</p>
	<p>(振り分け案の配布)</p>
事務局	<p>失礼いたします。ただいま事務局案を配布させていただきました。その事務局案の中ですが、所属小委員会の欄に、それぞれ地区を記載させていただいております。なお、麻田委員につきましては、所属地区を空欄にさせていただいており、オブザーバーとして全地域を担当していただくという事で、その都度ご確認をさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、小委員会について事務局案が提案されました。</p> <p>これについて、ご意見等ございますか。</p>
委員	<p>特に無し。</p>
議長	<p>特にないようですので、小委員会の構成について、ご承認いただける方は挙手をお願いします。</p>
	<p>(挙手)</p>
議長	<p>挙手多数により、原案のとおり承認されたものとします。</p> <p>続いて、その他について、各委員や事務局から何かございますか。</p>
委員	<p>特に無し。</p>
事務局	<p>特に無し。</p>
議長	<p>それでは、特に無いようですので、これで議長を降壇して、以後の進行を司会にお返ししたいと思います。</p> <p>議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。</p>
司会	<p>佐野委員長、円滑な議事進行、ありがとうございました。</p> <p>それでは、閉会にあたりまして、八木副委員長からごあいさつをいただきます。</p>
副委員長	<p>失礼します。</p>

	<p>本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。</p> <p>詳しく丁寧な資料や説明で、各施設での日々の活動や、利用者さんの表情も目に浮かぶ感じで聞かせていただきました。ありがとうございました。</p> <p>ご利用者の皆さま方の日常生活や社会生活によりよき支援になりますように、これからもご協力をお願いいたします。</p> <p>簡単ですが、閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
司 会	<p>以上をもちまして平成30年度第1回南丹市立障害者支援施設運営員会を閉会させていただきます。</p>